

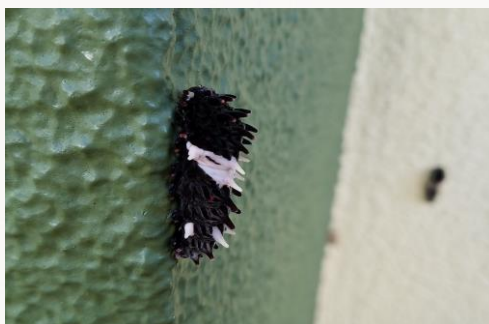
あらかわエコセンター生き物観察記

昆虫

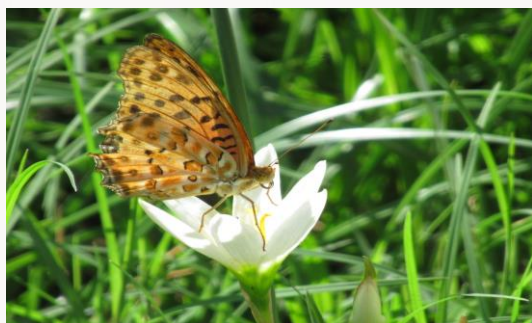
植物



名前：ジャコウアゲハ
様子：羽化したばかりで翅を伸ばしていました。
見つけた場所：建物周辺に自生したウマノスズクサ周辺



名前：ジャコウアゲハ（幼虫）
様子：壁にくっついて動かなくなりました。ここで蛹になるようです。
見つけた場所：エコセンターの壁



名前：ツマグロヒョウモン
様子：タマスダレの花に吸蜜にきていました。
見つけた場所：芝地に咲いたタマスダレの花



名前：ナツアカネ
様子：太陽に向かってお尻を立てる姿勢(オベリスク姿勢)で日差しを浴び過ぎないようにしているようです。
見つけた場所：農園のポールの上



名前：キマダラカメムシ（幼虫）
特徴：江戸時代に長崎の出島で見つかった外来種のカメムシです。近年、荒川区でもよく見られるようになったと思われます。
見つけた場所：垣根の柱の隙間



名前：スネイルフラワー
特徴：まるでカタツムリのような形の花。蝶のウラナミシジミが来ることに期待。
見つけた場所：3階のテラス